

平成 17 年度 空間情報総括監理技術者認定試験

試験実施日時：平成 17 年 7 月 30 日 13:30-16:30

問 1：空間情報技術分野において、あなたが主たる責任者として関連した業務のうち空間情報技術を利用して成功した例を取り上げ、成功に導いた創意工夫を下記の項目別にワープロ入力し、USB メモリーに出力して提出せよ。

0. 受験番号および氏名
1. 業務名称
2. 実施時期および場所
3. 業務の目的
4. 業務の内容（概略）
5. 利用した空間情報技術
6. 解決すべき課題
7. 成功に至った創意工夫
8. 成果
9. 今後の展望・課題

問 2：日本測量協会が発行した機関誌「測量」に掲載されたテクニカルレポートの記事の中から一つを取り上げ、空間情報総括監理技術者としての技術展望をワープロで入力し、USB メモリーに出力して提出せよ。ただし、受験番号、氏名を最初に記入すること。

1. 2004 年 8 月号 (Vol.54、No.8)：RTK-GPS によるリアルタイム地図更新のための大縮尺地図補正について
2. 2005 年 4 月号 (Vol.55、No.4)：レーンマーカ設置作業への VRS-GPS の適用
3. 2005 年 6 月号 (Vol.55、No.6)：航空写真・デジタル地図・レーザースキャナデータのフュージョンによる都市 3 次元モデル構築

問 3：下記の自治体の中から一つを選び、空間情報技術を駆使して行政の改善を図る業務提案を作成し、パワーポイントでスライド 8 枚以内にまとめ、USB メモリーに出力して提出せよ。ただし、タイトルスライドに、受験番号、氏名を記入すること。

1. 高齢者の占める割合が多く、公共交通手段の少ない A 市
2. 一戸建て木造家屋が高密度に集中している B 市
3. 急な坂や斜面が多く、災害危険度の多い C 市

注) 各問に対する解答のファイル名は、受験番号―問番号とすること

(例：05-099-1：受験番号 05-099 の受験者が問 1 を解答する場合、半角数字で入力する)